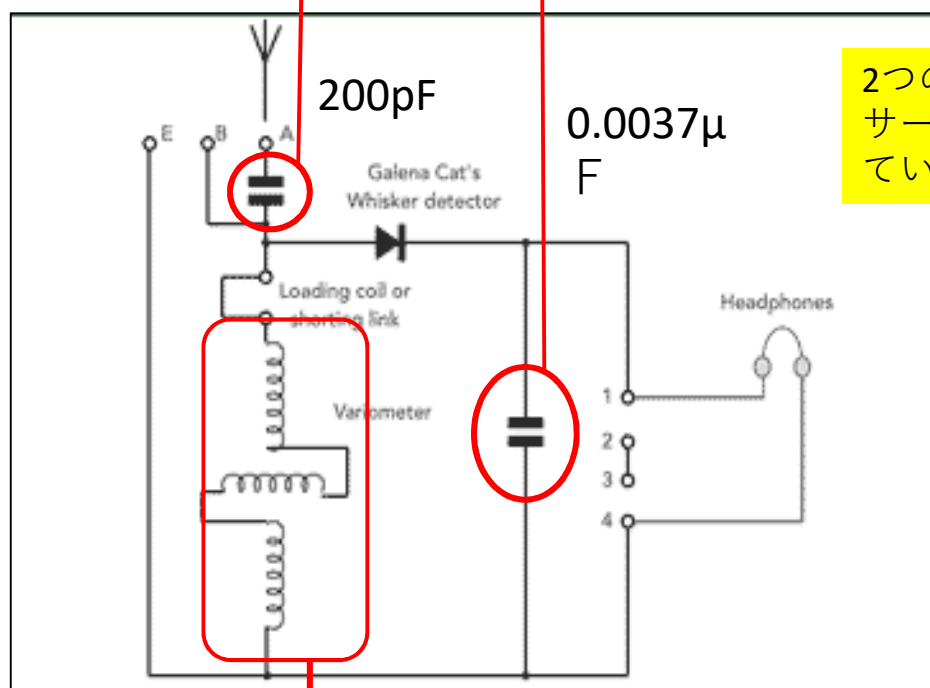
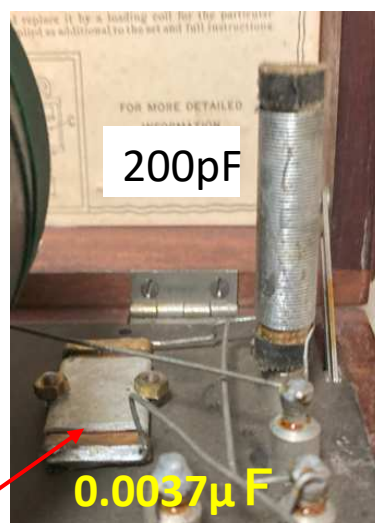
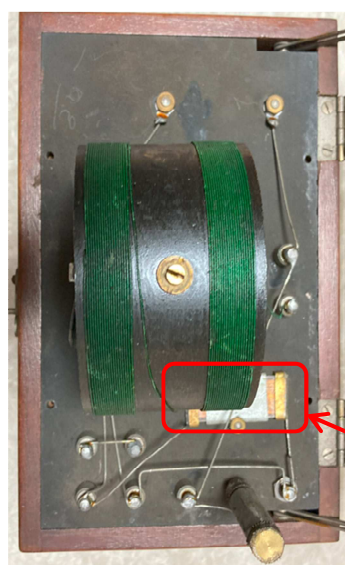


GECophone

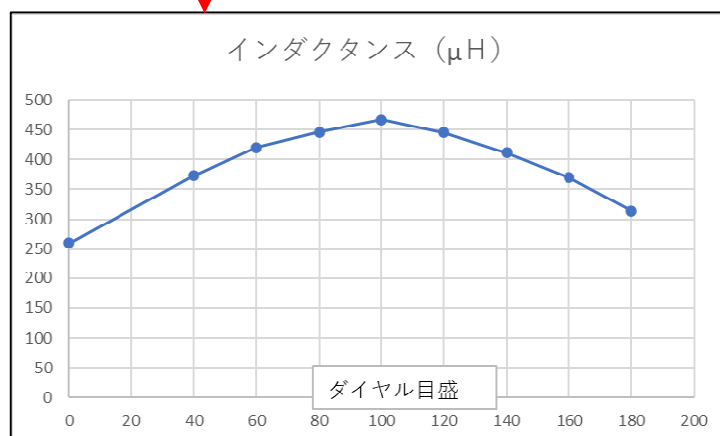


2025年5月14日
ラジオ愛好者同好会

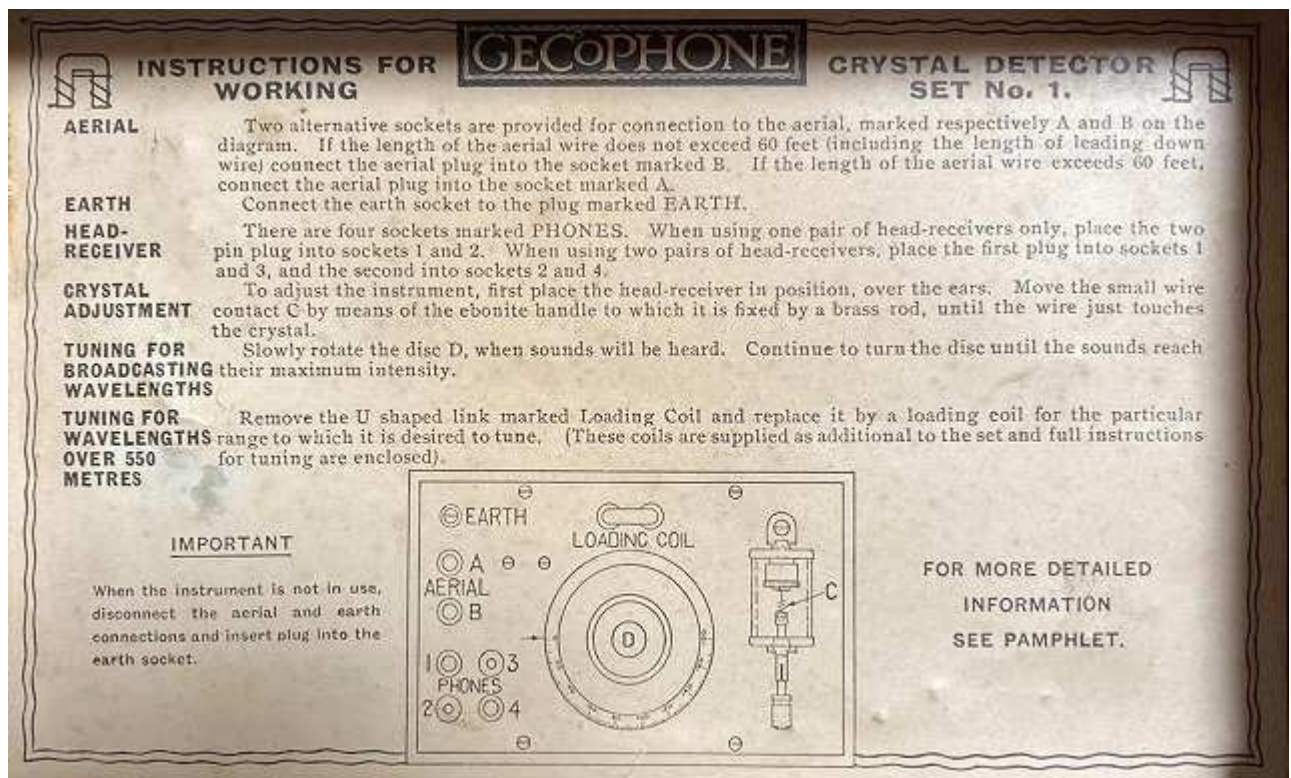
■内部構造、回路と同調回路特性



2つのコンデンサーが使用されている



■ INSTRUCTION



★Copilotの翻訳結果

この画像は Gecophone Crystal Detector Set No. 1 の**操作手順**を説明するものです。以下が、翻訳した内容です：

動作手順アンテナ (AERIAL) アンテナ接続用のソケットが2つあり、それぞれ図の A および B に示されています。アンテナ線の長さが 60フィート（約18メートル）以下の場合、プラグを B ソケットに接続します。60フィートを超える場合は、プラグを A ソケットに接続します。

アース（接地）**接続用のプラグは EARTH** ソケットに接続してください。

ヘッドレシーバー (EARTH HEAD-RECEIVER) 4つのソケット (PHONES) があります。ヘッドレシーバーを1組のみ使用する場合、プラグを1番と2番のソケットに接続します。2組使用する場合、最初のプラグは1番と3番に、2つ目のプラグは2番と4番に接続します。

クリスタル調整 (CRYSTAL ADJUSTMENT) ヘッドレシーバーを耳に装着した状態で、C 接点をエボナイトハンドルを使いながらゆっくり移動させます。ワイヤーがクリスタルに触れるようにし、Dディスクをゆっくり回転させて音が聞こえるように調整します。音量の最大点になるまでディスクを回し続けます。

放送波のチューニング (TUNING FOR BROADCASTING WAVELENGTHS) 詳細な調整手順については添付のパンフレットを参照してください。550メートル以上の波長のチューニング (TUNING FOR WAVELENGTHS OVER 550 METRES) 「U字型リンク (Loading Coil)」を取り外し、希望する波長に対応したローディングコイルを取り付けてください。（ローディングコイルは追加で提供されており、チューニング手順の詳細は付属の説明書に記載されています。）

重要 (IMPORTANT) 使用しないときは、アンテナとアースの接続を外し、アースソケットにプラグを挿入してください。

